

新ホール整備に向けた事業者の再公募について

1 事業方式

「P F I 的手法」により民間の知見を活かした提案を募集。

- ・ 国が示す民間提案制度の一手法を活用
- ・ 公募中に事業者との対話機会を設け、スケジュール効率化と提案の質的向上を図る
- ・ 施設整備後、県に所有権移転した上で、事業者が管理運営を行う

2 主な業務内容

- ・ 設計、施工等業務
- ・ 管理運営業務

※早期整備プランに沿った提案を求め、詳細は優先交渉権者決定後、協議等により決定

3 事業期間

- ・ 設計、施工は、これまでの工期を維持
- ・ 管理運営は、中長期的な期間を想定

4 事業費

- ・ 設計費、工事費、工事監理費等は維持
- ・ 管理運営費等は、トータルコストの低減につながる適正な提案を求める

※詳細は優先交渉権者決定後、協議等により決定

5 参加資格要件

- ・ 設計、施工、工事監理事業者の実績要件を緩和
- ・ 関連事業者の参入も可能
- ・ 中長期的な計画を踏まえ、確実な事業遂行が担保される体制

※特別目的会社（S P C）等

6 今後の主なスケジュール（予定）

令和 7 年 1 0 月上旬	再公告 質問及び対話受付開始
1 2 月上旬	参加表明締切
令和 8 年 3 月上旬	技術提案書締切
3 月中	審査会・優先交渉権者決定
以降	詳細交渉 契約（設計・施工等） 契約（管理運営）